

	<h1>進取の気概</h1> <p>(校長室だより)</p>	<p>有田市立箕島中学校</p> <p>自主 友愛 剛健</p>	R4・10・7
			No.37



源頼朝

長く続いた貴族による公家政権は、源頼朝により武士による武家政権へと移りました。それは12世紀末に頼朝が現在の神奈川県鎌倉に幕府をおいてから始まりました。頼朝が鎌倉入りしたのが1180年10月6日です。頼朝には源義経という弟がいました。義経はとても戦上手であったので、頼朝は義経を用いて、ライバルであった平氏との戦いに勝利しました。平氏との戦いにおいて大変な活躍をしたのにも関わらず、兄である頼朝からの信頼を得ることができず、悲劇的な最後を遂げた義経に多くの人は同情し、頼朝はどちらかというところ好感度は高くないというイメージがあります（みなさんのイメージはどうでしょうか?）。実際に頼朝がどんな人物であったのか、いろいろな説がある中ですが、鎌倉幕府から室町幕府、江戸幕府と約700年続いた武家政治の基礎をつくったという面から見ると、非常に評価の高い人物です。

頼朝が居を構えた鎌倉は、三方を山に囲まれており軍事的に優れた土地です。さらに海に面しているということもあり物資の運搬にも都合の良い土地です。この鎌倉において頼朝は見事な都市整備を行っています。鶴岡八幡宮を街の中心に据え、参道として京の朱雀大路すざくおおじを模したという若宮大路を整備しました。写真からも若宮大路がまっすぐに海に向かってるのが分かります。この若宮大路には、中央部にまわりより一段高くなった道だんかずら（段葛といいます）がついています。これは頼朝の妻の政子の安産を願って作られたもので、頼朝自身もこの道を作るために石を運び積み上げたと言われています。また、遠近法を用い、八幡宮に近づくほど道幅を狭くすることで、実際よりも遠くに八幡宮があるように見えるようにしています。なぜ、そのようにしているのか、調べてみてもおもしろいと思います。



鶴岡八幡宮



若宮大路

10月25日から3年生は修学旅行です。鎌倉にも行く予定です。行き先について事前に調べたりして知識をもっておくと楽しさが増したり、より豊かな体験となり良い思い出にもなります。鎌倉が修学旅行の行き先になっていること、そして昨日（10月6日）が頼朝が鎌倉入りした日であったので、鎌倉と源頼朝について少し調べてみました。

歴史上の人物でも、いろいろと調べてみると、意外な一面があったりして、自分の中でその人物のイメージが変わることがあります。今回の源頼朝についてもそうですが、歴史上の人物に限らず、その人物についてよく知ることで、その人のよさに気づいたり、知ることができることも多いものです。

京の朱雀大路…南北に4キロメートルにわたって延びる、平安京のメインストリート。幅は84メートルほどあり、並木として柳が植えられていたといわれている。